

## 通信制高等学校の養護教諭からみた保健室の現況と課題

増田明美<sup>1)</sup>、塚本康子<sup>1)</sup>

1) 新潟医療福祉大学 健康科学部 看護学科

【背景・目的】昭和22年3月に制定された教育基本法の第3条に教育の機会均等が明示され、学校教育法の第45条を受けて昭和22年10月文部省令として「中等学校通信教育規定」が交付された。昭和23年3月「新制高等学校通信制」が発足した。通信制高等学校生徒には、現在の教育問題として挙げられている不登校生徒、高校中退者、基礎学力低下の生徒、反社会的行動をとる生徒、精神疾患を持つ生徒、重度な障害を持つ生徒、発達障害、ニート、引きこもりなど様々な背景を持つ生徒が通信制高校に通うようになった。いずれの高校も、自学自習が期待できる勤労青年が減少し、全日制高校での受け入れが困難な生徒が多くを占めるようになった。

筆者らは、平成18年、全国にある通信制高等学校100校の保健室担当者を対象に質問紙調査を実施し、通信制高校保健室の実態と課題を明らかにした。その結果、通信制高等学校保健室を利用する生徒には、不登校経験のある生徒、精神疾患など精神的な健康問題をもつ生徒が多く、生徒への健康支援の困難さが明らかになった<sup>1)</sup>。

そこで、本研究は、筆者らが平成18年に実施した調査内容の一部を追跡調査として、全国の通信制高等学校養護教諭を対象に、通信制高等学校保健室の現況と課題を明らかにすることを目的とした。

### 【方法】

#### 1. 対象者

全国にある高等学校通信制課程130校の学校長宛に協力依頼文書、調査用紙を郵送した。研究協力に同意する場合は、養護教諭にアンケート調査を渡してもらった。その結果、有効回答数42校（有効回答率32.3%）を分析対象とした。

#### 2. 調査内容

1) 分析対象校・養護教諭の属性 2) 通信制高校生徒の実態 3) 通信制高校保健室での支援の実態 4) 通信制高校保健室の課題

#### 3. 調査期間

平成26年6月5日～7月5日

#### 4. 分析方法

1)2)については単純集計。

質問項目の3)4)については、質的分析をし、文脈からその内容を読み取り、類似する内容をまとめてカテゴリー化した。

#### 5. 倫理的配慮

静岡県立大学倫理委員会の承認を得て実施した。

### 【結果】

#### 1) 属性

分析対象校の属性：在学生徒数は100～500人が多く、登校は週2回が多かった。通信制保健室の設置状況は、他課程と共有の保健室が26校（61.9%）であった。保健室が設置されていない学校も3校（7.1%）あった。スクール・カウンセラーが対応している高校は、13校（31.0%）であった。

養護教諭の属性：養護教諭の勤務体制については、常勤の養護教諭が16人（38.1%）、非常勤の養護教諭が25人（59.5%）であった。養護教諭経験年数は31年以上が13人（31.7%）を占め、通信制高校経験年数は3年以下が24人（57.1%）であった。保健室担当配置人数として1人体制は、24人（85.5%）であった。

2) 保健室における通信制生徒の実態：「不登校経験のある生徒」「対人関係スキルの問題がある生徒」「精神科に通院している生徒」が多く利用していた。

3) 通信制高校保健室での支援の実態：「生徒の情報収集と活用」についての工夫、「多様な生徒の状況に合わせた保健室の環境づくり」や「受容・傾聴する姿勢で対応」する一方で生徒によっては「社会人として自立を目指した支援」を行い「教員との連携」を図っていた。

4) 通信制高校保健室の課題：「通信制体制での健康支援が困難」「校内や外部の専門機関との連携が整っていない」「保健室の人的・物理的環境整備の要望困難」「教員のメンタルヘルス」「他校との情報交換の場」の5つのカテゴリーが抽出された。

【考察】通信制の保健室を利用している生徒の背景は、平成18年調査と同様に、精神的なかわりを求めて来室する生徒が多いが、通信制保健室の人的環境や物的環境に対する改善が、8年経過しても見られていないことが明らかになった。通信制の生徒は、精神的な問題を抱える生徒が多いという現状の中で、養護教諭は保健室での支援について個別に工夫していた。また、「通信制体制での健康支援の困難さ」を感じ、「校内や外部の専門機関との連携が整っていない」「保健室の人的・物理的環境整備の要望が困難」などの課題を抱え、「教員のメンタルヘルス」に対するケアや「他校との情報交換の場」を望んでいた。

### 【結論】

平成18年の通信制生徒の状況や保健室の人的・物的環境は改善されておらず、新たな知見として教員のメンタルヘルスが課題として挙げられた。

### 【文献】

1) 増田明美, 塚本康子ほか：全国の通信制高等学校における保健室の実態と課題, 学校保健研究, 52(1): 52-62, 2010.